

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称 施策Ⅲ-3-2
男女共同参画の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

男女共同参画室 原 圭子

電話番号

0852-22-5243

事務事業の名称	女性の参画促進・人材育成事業	
目的	(1) 対象	県内の女性、企業・団体
	(2) 意図	社会のあらゆる分野における活動への女性の参画を促進する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・県の政策・方針決定過程における男女共同参画の推進のため、各審議会等の委員への女性の登用を促進する。 ・地域における女性の人材育成のため、男女共同参画サポーターへの研修やしまね女性ファンドなどの事業を実施する。 ・職場における女性リーダー育成のためのセミナーの開催や、女性が働き続けやすい環境整備を推進する企業・団体への支援を行う。 	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	審議会等への女性の参画率	目標値		40.0	40.0	40.0	40.0	%
	取組目標値								
	式・定義	県の各機関が設置する審議会等における委員に占める女性の比率	実績値	40.5	42.4				
			達成率	-	106.0	-	-	-	%
2	指標名	しまね女性ファンドを活用した新規の活用件数（4年間の累計）	目標値	(28.0)	28.0	56.0	84.0	112.0	件
	取組目標値								
	式・定義	しまね女性ファンドの採択件数のうち、新規の活動に係る件数	実績値	(27.0)	27.0				
			達成率	96.5	96.5	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	49,510	56,324
うち一般財源 (千円)	30,827	52,569

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- ・平成28年度の県の審議会等への女性の参画率の実績値は42.4%であり、目標とする40%台を維持している。
- ・地域における様々な活動の中で男性の方が優遇されていると感じている人が56.4%で、平等と感じている人33.9%に対し男性優遇の意識が高い。
- ・島根県の女性（15～64歳）の有業率は全国平均63.1%に対し69.8%と高いものの、管理的職業従事者に占める女性の割合は全国平均13.4%に対し11.4%と低い。（平成24年就業構造基本調査）
- ・女性の就労継続に関する意識は高いものの、実際には「女性は働きにくい」と感じている人が7割に上っている。（平成26年度実施の「男女共同参画に関する県民の意識・実態調査」による）
- ・平成28年4月の女性活躍推進法全面施行により、女性がそれぞれの希望に応じた働き方を実現できるよう社会全体として取り組んでいくことが求められている。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- ・県の審議会等への女性の参画率を高めるよう、各部局への積極的な働きかけを継続してきた結果、女性の委員の比率は40%台を維持しつつ年々増加し、女性の参画率40%を達成した審議会等の数も増え、H29.4.1現在ですべての審議会が女性の参画率40%を達成した。（40%台達成審議会数：H28.4.1付け98審議会、H29.4.1付け107審議会）
- ・女性が個性や能力を十分に発揮し、誰もが働き続けやすい職場環境を整備し、女性の活躍を進めていくために「しまね働く女性きらめき応援会議」を立ち上げ、官民一体となり女性活躍の取組みを推進していく体制づくりができた。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- ・地域において、男性優遇の意識が高く、地域活動への参加も男性が行うことが多い。
- ・職場において、管理的立場の女性が少なく、また、女性が働き続けにくいと考えられている状況がある。
- ・女性活躍推進に取り組んでいる企業が一部にとどまっている。（平成27年度実施の「職場におけるアンケート調査」による）
- ・県の審議会等への女性の参画率について、目標は達成しているものの、男女比は50対50であるため、40%台で充分とはいえない状況である。

②困っている状況が発生している「原因」

- ・地域における様々な活動に女性が十分に参画できていない。
- ・自分の能力に自信が持てないなどの理由から、女性は男性に比べ管理職への昇進に消極的である。
- ・女性が働き続けたい職場環境が十分に整っていない。
- ・委員の選任において、関係団体等からの推薦など県の裁量の余地が少ないことや、法令等で構成員資格が規定されており、その要件を満たす女性が極めて少ないことによる、専門的分野における女性人材不足など。

③原因を解消するための「課題」

- ・地域における男性の意識改革と、地域活動の担い手となる女性人材の育成が必要。
- ・女性の能力を引き出し、職場において活かしていくため、引き続きキャリア形成の支援やロールモデルの普及などに努める必要がある。
- ・企業や団体において、女性が働き続けやすい職場環境の整備を推進する取組みが必要である。
- ・委員構成の見直しなどの対策や、専門的分野における女性人材の発掘、育成が必要である。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- ・地域活動における女性の参画推進のため、市町村と男女共同参画サポーターの連携を強化するとともに、しまね女性ファンドの新規での活用を促進するなど、女性が中心となって取り組む自主的な地域活動を支援する。
- ・職場で女性が十分に能力を発揮できるよう「しまね働く女性きらめき応援会議」ワーキングチームと連携し、「しまね女性の活躍応援企業」登録数の増加、職場における男性の意識改革、女性リーダーの育成等に努め、誰もが働き続けやすい職場環境の整備に取り組んでいく。
- ・審議会等への女性の参画について、より一層の向上に努めていく。

事務事業評価シート別紙(3以上の成果参考指標がある場合のみ記載)

事務事業の名称	女性の参画促進・人材育成事業
---------	----------------

成果参考指標の目標(実績)

項番	成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
3	指標名	しまね女性の活躍応援企業登録企業数(4年間の累計)	目標値		30.0	60.0	90.0	120.0	企業
			取組目標値						
	式・定義	しまね女性の活躍応援企業に登録した新規の企業数	実績値		43.0				%
			達成率	—	143.4	—	—	—	
4	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
5	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
6	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
7	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
8	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
9	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
10	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	